

事業所職員向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境 ・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	✓			模様替えを行いました。死角を無くした広いスペースと、個の時間を保障できるよう個室にできる環境を設けています。
	2	職員の配置数は適切であるか	✓			基準を満たし、これからも職員が増える予定です。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	✓			概ね該当しています。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	✓			ミーティングでは常に振り返りを行い、反省を生かしながら、目標設定を更新できる状態にしています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	✓			アンケート調査は職員で回覧し、要望や苦情に関してはすぐに返答をするよう心掛けています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	✓			毎年3月にHPで公開し、公開の際には施設だけで保護者へ伝えていきます。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	✓			法人を含め、事業所を外部からの視点で指導して頂く機会を設けていく予定です。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	✓			個々の意欲に応じ、学べる環境であることを保障する為、施設内研修を年間で計画し、それを実践しています。
適切 な 支	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	✓			モニタリング面談では半年毎にアセスメントの結果を伝え、必要な支援を見極めながら、職員の意見や保護者の考えを踏まえ、次に個別支援計画に反映しています。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		✓		施設独自のアセスメント方法を考案し、指標に基づいてアセスメントをすることで、職員が同じ方向を向けるよう試験的に実施しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	✓			児童発達支援管理責任者が主軸となり、活動プログラムを立案、その後チームで検討したり、個々で膨らませたりします。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	✓			1~2か月先までの活動プログラムを立案し、利用曜日で同じようなプログラムになっていないかチェックをしています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	✓			見学やその土地に根付いている文化に触れられるような活動、その季節ならではの活動をピックアップし提供をしています。

へ 援 の 提 供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	✓			月に個別活動と集団活動をバランスよく配置した予定表を作成し、活動に偏りがないようにしています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	✓			午前をミーティングや研修、職員会議で時間をたっぷり使える為、毎日報連相や情報交換することができています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		✓		翌日(翌日が休日だった場合は休日明け)に振り返りを行い、職員ひとりひとりの発言の場を確保、情報共有をしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	✓			成長療育システムHUGに毎日記録、翌日には職員全員で確認をすることで、検証や改善につながっています。
	18	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	✓			ミーティングで定期的なモニタリングを行っています。支援についてはタイミングを逃さないよう確認し合います。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	✓			意識的にガイドラインに立ち返る習慣づけをしています。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	✓			適材適所を見極め、多い時には2名が担当者会議等に参加をしています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	✓			学校での様子を見せて頂く為、児童発達支援管理責任者だけでなく、その時に最もふさわしい職員が見学に行きます。
	22	(医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合) 子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		✓		入所前に支援ファイルを確認させて頂いています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		✓		口頭ではありますが、ご本人や保護者、移行先の担当者に意向を確認をし、情報の共有を行っています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	✓			職員だけが助言をもらうのではなく、保護者も含め研修を受けています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			✓	先の予定はありませんが、こちらはいつでも遊びに来て欲しいと考えています。
	27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか		✓		仕組みが分かってきたので、参加したい気持ちはあります。
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	✓			成長療育システムHUGを活用し、会えない時にはチャット式メールで情報共有をしています。	

29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	✓			今年度も対象の方へお声掛けをさせて頂きました。
----	--	---	--	--	-------------------------

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	✓		運営規定等の読み合わせに1時間以上掛け、分からない事はすぐに聞いてもらえるようにしています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	✓		親身になって話を聞き、困り感の改善にマッチングできる資源を探し、仲介役になって紹介することもあります。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	✓		保護者会では、アイスブレイク後、保護者同士が情報交換がきる時間を保障しています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	✓		苦情に関しては組織全体で考えるべき事案と捉え、すぐに対応しています。職員に関しては先輩や上司へ相談できる環境を整えることも大切と考えます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	✓		施設だよりでは昨今の福祉の動向を、『読みたい!』と思ってもらえるような文章で書く事を心掛けています。
	35	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	✓		時代の流れに沿って対応をしています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	✓		ガイドと呼ばれる視覚支援やPECS、成長療育システムHUGやLINEを使用し、明確な情報伝達を心掛けています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	✓		発達特性を抱える子ども達が過ごす施設が近隣にあることを知ってもらう為、近隣の施設での活動を取り入れています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	✓		マニュアル等は職員一人ひとりが保持しており、安全点検の年間計画にはマニュアル確認も含めています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	✓		専門員からの指導のもと、年1回救急法講習会を職員全員が学んでいます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	✓		入職時に虐待防止研修受講、高校生もいる施設の為、子ども扱い過ぎる関りはしないよう気を付けています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	✓		身体拘束はしません。そのような対応が必要と感じた時には、施設だけの問題ではないと捉え、早急に関係者で集まり、方向性を決めていきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	✓		保護者からの指示を受け、適切な個別対応をしています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	✓		月例報告事項として職員間で情報共有をしています。